

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学 教育科目含む)	0.5	0.5	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に、専門科目を1年あたり61コマ以上担当し、さらに全学教育科目を8コマ以上あるいは副専攻科目を8コマ以上担当した。 【4:水準を上回っている】 すべての科目で1年あたり61コマ以上担当した。 【3:水準に達している】 すべての科目で1年あたり31コマ～60コマ担当した。 【2:問題があり改善の余地がある】 すべての科目で1年あたり1～30以下を担当した。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に学部の講義科目を1コマ未満担当した。</p>
		授業科目の担当状況【大学院】	0.5	0.5	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に、すべての科目で1年あたり72コマ以上担当した。 【4:水準を上回っている】 すべての科目で1年あたり45コマ～71コマ担当した。 【3:水準に達している】 すべての科目で1年あたり21コマ～44コマ担当した。 【2:改善の余地がある】 すべての科目で1年あたり1～20コマを担当した。 【1:問題があり改善を要する】 大学院の科目を1年あたり1コマ未満担当した。</p>
		卒業研究指導状況(着任3年を経た 教員を対象)	0.4	0.4	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に卒業論文の成果として査読付き学術論文が6件以上掲載され、研究成果を学会等で8件以上を卒業生が発表した。 【4:水準を上回っている】 過去3年間に、卒業生を9名以上責任指導するか、卒業論文の成果として査読付き学術論文が1件以上掲載されるか、研究成果を学会等で4件以上を卒業生が発表した。 【3:水準に達している】 過去3年間に卒業生を6名以上責任指導するか、または研究成果を学会等で本人が3件以上発表した。 【2:改善の余地がある】 過去3年間に卒業生を3名～5名指導した 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に卒業生を0名～2名指導した</p>
		博士課程前期研究指導状況(着任 3年を経た教員を対象)	0.4	0.4	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で博士課程前期の学生を6名以上責任指導し、修士論文の成果として査読付き学術論文が4件以上掲載された。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で、博士課程前期の新入生を6名以上責任指導し、修士論文の成果として、査読付き学術論文が2件以上受理、または学会等で本人が6件以上発表した。 【3:水準に達している】 過去3年間で、博士課程前期の新入生を6名以上責任指導するか、修士論文の成果として、査読付き学術論文が2件以上受理、または学会等で本人が6件以上発表した。 【2:改善の余地がある】 博士課程前期の新入生を3～5名指導した。 【1:問題があり改善を要する】 博士課程前期の新入生を0～2名指導した。</p>
		博士課程後期研究指導状況(着任 3年を経た教員を対象)	0.4	0.2	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に博士課程後期の新入生を4名以上責任指導し、博士論文の成果として査読付き学術論文が2件以上掲載され、研究成果を講演会等で6件以上を発表した。 【4:水準を上回っている】 過去3年間に博士課程後期の新入生を3名責任指導し、査読付き学術論文が1件以上掲載、研究成果を講演会等で2件以上発表した。 【3:水準に達している】 過去3年間に博士課程後期の新入生を2名責任指導し、研究成果を学会等で本人が2件以上発表した。 【2:改善の余地がある】 過去3年間に博士課程後期の新入生を1名指導した。 【1:問題があり改善を要する】 博士課程後期の新入生を指導しなかった。</p>
		留学生の受入状況	0.1	0.1	0	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に留学生の新入生を10名以上受け入れた。 【4:水準を上回っている】 過去3年間に留学生の新入生を6～9名受け入れた。 【3:水準に達している】 過去3年間に留学生の新入生を3～5名受け入れた。 【2:改善の余地がある】 過去3年間に留学生の新入生を1～3名受け入れた。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に留学生の新入生を受け入れなかった。</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)		教育方法の改善に関する取組状況	0.1	0.1	0	<p>【5:特に優れている】 取組みや活動、成果の状況が非常に優れている。</p> <p>【4:水準を上回っている】 取組みや活動、成果の状況が優れている。</p> <p>【3:水準に達している】 取組みや活動、成果の状況が良好である。</p> <p>【2:改善の余地がある】 取組みや活動状況に問題があり、成果が得られていない。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 取組みが見られない。</p>
		その他の教育活動	0.1	0.1	1	<p>【5:特に優れている】 上記の評価項目以外の教育活動において、前年度特筆すべき活動を3件以上行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で3件以上あった。あるいは、両者の合計が3件以上あった。</p> <p>【4:水準を上回っている】 上記の評価項目以外の教育活動において、前年度特筆すべき活動を2件行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で2件あった。あるいは、両者の合計が2件あった。</p> <p>【3:水準に達している】 上記の評価項目以外の教育活動において、前年度特筆すべき活動を1件以上行った。または、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動が過去5年間で1件あった。</p> <p>【2:改善の余地がある】 上記の評価項目以外の教育活動において、前年度特筆すべき活動を行わなかった。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動も過去5年間でなかった。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の教育活動において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、ウエイトをゼロとした評価項目に相当する活動もこれまで行ったことがない。</p>

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.5	0.5	0.5	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に査読付き学術論文10編以上発表した。またはh指数が30以上である。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間に査読付き学術論文を6編～9編発表した。またはh指数が15-29である。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間に査読付き学術論文を3編～5編発表した。またはh指数が10-14である。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間に査読付き学術論文を1～2編発表した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に査読付き学術論文を発表しなかった。</p>
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0.2	0.2	0.2	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に学術専門書を単著で1冊以上、共著・分担で3冊以上執筆・編集した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間に単著・共著・分担の学術専門書等を3冊執筆・編集した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間に単著・共著・分担の学術専門書等を2冊執筆・編集した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間に単著・共著・分担の学術専門書等を1冊執筆・編集した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に学術専門書の執筆・編集はしなかった。</p>
		解説、総説等の公表状況	0.2	0.2	0.2	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に解説、総説等を4編以上公表した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間に解説、総説等を3編公表した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間に解説、総説等を2編公表した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間に解説、総説等を1編公表した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に解説、総説等を公表しなかった。</p>
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	0	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		特許出願状況	0.1	0.1	0.1	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で4件以上出願した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間で3件出願した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間で2件出願した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件出願した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に特許の出願はしなかった。</p>
		学術賞等の受賞の状況	0	0	0	<p>【5:特に優れている】 該当する場合はその他の研究活動で評価する。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		学会発表、講演等の状況	0.3	0.3	0.3	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で10件以上学会発表、講演等を行った。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間で7件～9件学会発表、講演等を行った。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間で4件～6件学会発表、講演等を行った。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件～3件学会発表、講演等を行った。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に学会発表、講演等は行っていない。</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)	研 究	学術調査、研究報告等の活動状況	0.1	0.1	0.1	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で学術調査、研究報告等を複数行った。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間で学術調査、研究報告等を1件行った。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。</p>
		科学研究費の申請、獲得状況	0.3	0.3	0.3	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で500万円以上獲得した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間に3件以下の申請を行い、500万円未満獲得した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間に3件以下の申請を行い、100万円未満獲得した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間に2件以下の申請を行い、20万円未満獲得した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に科学研究費の申請は行っていない。</p>
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.3	0.3	0.3	<p>【5:特に優れている】 過去3年間に、共同研究費、受託研究費等の外部資金を3件以上または1千万以上を獲得した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間に、共同研究費、受託研究費等の外部資金を2件以上または300万円以上獲得した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間に、共同研究費、受託研究費等の外部資金を2件以上または100万円以上獲得した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間に、共同研究費、受託研究費等の外部資金を1件以上獲得した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金の獲得はない。</p>
		その他の研究活動	0.1	0.1	0.1	<p>【5:特に優れている】 上記の評価項目以外の研究活動において、前年度特筆すべき活動を3件以上行った。または、学術賞等の受賞が過去3年間で3件以上あった。あるいは両者の合計が3件以上あった。</p> <p>【4:水準を上回っている】 上記の評価項目以外の研究活動において、前年度特筆すべき活動を2件行った。または、学術賞等の受賞が過去3年間で2件あった。あるいは両者の合計が2件あった。</p> <p>【3:水準に達している】 上記の評価項目以外の研究活動において、前年度特筆すべき活動を1件行った。または、学術賞等の受賞が過去3年間で1件あった。</p> <p>【2:改善の余地がある】 上記の評価項目以外の研究活動において、前年度特筆すべき活動を行わなかった。また、学術賞等の受賞が過去3年間でなかった。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の研究活動において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、学術賞等の受賞もこれまでになかった。</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0.2	0.2	0.2	【5:特に優れている】 過去3年間で6件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~5件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		学会等の学術団体での活動状況	0.4	0.4	0.4	【5:特に優れている】 過去3年間で6件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~5件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0	0	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の社会貢献活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0.2	0.2	0.2	【5:特に優れている】 過去3年間で7件以上活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~6件活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		国際共同研究に関する活動状況	0	0	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の社会貢献活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0.1	0.1	0	【5:特に優れている】 過去3年間で6件以上活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~5件活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		地域連携活動の状況	0.1	0.1	0.1	【5:特に優れている】 過去3年間で4件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で3件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と 情報部門 (理系)	社会貢献	その他の社会貢献活動	0.2	0.2	0.2	<p style="text-align: center;">【5:特に優れている】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、前年度特筆すべき活動を3件以上行った。または、公開講座、生涯学習教育、国際共同研究に相当する活動を過去3年間に3件以上行った。あるいは、両者の合計が3件以上あった。</p> <p style="text-align: center;">【4:水準を上回っている】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、前年度特筆すべき活動を2件行った。または、公開講座、生涯学習教育、国際共同研究に相当する活動を過去3年間に2件行った。あるいは、両者の合計が2件あった。</p> <p style="text-align: center;">【3:水準に達している】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、前年度特筆すべき活動を1件行った。または、公開講座、生涯学習教育、国際共同研究に相当する活動を過去3年間に1件行った。</p> <p style="text-align: center;">【2:改善の余地がある】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、前年度特筆すべき活動を行わなかった。また、公開講座、生涯学習教育、国際共同研究に相当する活動も過去3年間でなかった。</p> <p style="text-align: center;">【1:問題があり改善を要する】</p> <p>上記の評価項目以外の社会貢献活動において、これまで特筆すべき活動を行ったことがない。また、公開講座、生涯学習教育、国際共同研究に相当する活動もこれまで行ったことがない。</p>

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	准教授/講師 ウエイト	助教 ウエイト	評価基準
自然環境と情報部門(理系)	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	0.5	0.5	<p>【5:特に優れている】 過去3年間で3件以上の全学委員会等または7件以上の部局内委員会等を担当した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 過去3年間で2件以上の全学委員会等または4件～6件の部局内委員会等を担当した。</p> <p>【3:水準に達している】 過去3年間で1件以上の全学委員会等または2件～3件の部局内委員会等を担当した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の委員会等を担当した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に委員会等の担当はなかった。</p>
		入試業務に係わる活動状況	0.2	0.2	0.2	<p>【5:特に優れている】 入試業務を6件以上担当した。</p> <p>【4:水準を上回っている】 入試業務を4件～5件担当した。</p> <p>【3:水準に達している】 入試業務を2件～3件担当した。</p> <p>【2:改善の余地がある】 入試業務を1件担当した。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 入試業務を担当しなかった。</p>
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	0	0	<p>【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	0	0	<p>【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		その他の管理運営業務	0.2	0.2	0.2	<p>【5:特に優れている】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、前年度特筆すべき活動を3件以上行った。または、入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援に相当する活動が過去3年間で3件以上あった。あるいは、両者の合計が3件以上あった。</p> <p>【4:水準を上回っている】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、前年度特筆すべき活動を2件行った。または、入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援に相当する活動が過去3年間で2件あった。あるいは、両者の合計が2件あった。</p> <p>【3:水準に達している】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、前年度特筆すべき活動を1件行った。または、入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援に相当する活動が過去3年間で1件あった。</p> <p>【2:改善の余地がある】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、前年度特筆すべき活動を行わなかった。また、入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援に相当する活動も過去3年間でなかった。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 上記の評価項目以外の管理運営業務において、これまで特筆すべき活動を行なったことがない。また、入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援に相当する活動もこれまで行なったことがない。</p>